コード

1 PLAN(**目的·概要**) — _{一般事務事業}

施02事203

	· — · · · / [·	43 100 27								
政策名 施策名		物流・産業	26年度事業·施策評価結果			責任者	建設部			
		産業の高度化・新展開・創出と広域物流拠点の形成		成果	成果 コスト		管理課長			
事務事業名		 西部地区(第1·2貯木場)埋立地の売却	継続	維持	維持	連絡先	052-654-7922			
		四部地区(第1-29]不场/建立地07元却				連携課				
	対象(誰・何を)	第1・2貯木場埋立地	事業							
目的	意図(どういう 状態にしたいか)	平成27年度に分譲開始できるよう、公募などの準備を進めている								
概要		第1・2貯木場の埋立地について、用地整備完了後、適切かつ速	根拠 法令等							
27年度の実施予定		第1貯木場と第2貯木場の区画割りを検討し、分譲公募を実施し	実施義務関連シート	□有 ☑ 無 西部地区(第1貯木場)都市機能等 用地整備事業、西部地区(第2貯木 場)都市機能等用地整備事業						

2 DO(実施)

27年度に実施した 内容・結果	第1貯木場および第2貯木場をそれぞれ4つの区画に分け、合計8区画の公募を行いました。 第1貯木場では2区画、第2貯木場では1区画、全体面積の25%について分譲予定者が決まりました。									
コスト	単位	25年度	26年度	27年度	事業開始からの合計	備考(費用の増減理由等)				
事業費	千円	0	0	0	0					
人件費	千円	438	440	4,460	6,622	分譲公募に伴い人件費が増加しました。				
合計	千円	438	440	4,460	6,622					

3 CHECK(検証)

指標名		25年	度	26年度	27年度	最終目標	27	指標の説明・目標値の考え方	外部要因	
売却公募までの準	目標		-	1	4		4(累計)	以下の項目のうち完了した工程数を合計しま		
備状況(全4工程)	実績		1	1	4]す。 ①情報収集 ②区画割り ③募集要項の作成		
(進行管理型)	進捗状況(27年度)			順調 やや遅れ・遅れ			④分譲公募の実施			
	目標									
	実績									
	美進捗状:	況(27	年度)							
目標の達成度に対する評価 ・ (外部要因等を踏まえた) ・ 分譲予定者が決まらなかった5区画については、指標を見直し、着実に分譲していきます。										
必要性·有効性·効率	評価	評価に関する説明								
本組合が関与し、どうしてもやらなければな らない事業か?		O	名古屋港の利用促進をするうえで、不足する保管施設用地の拡充が必要であると考えて、基盤整備を行							
事業規模や対象範囲は利用 会環境にあっているか?	O	い、分譲を行っています。								
有事務事業は、施策達成に貢献効			- 保管施設用地を売却することにより物流拠点の形成を促すと考えています。							
	期待どおりの成果が得られているか?			休日 地区 712 21 21 21 21 21 21 21 21 2						
効 単 最小のコストとなっているか?			準備作業量の増加に関しても、最小の人員で実施し、継続的なコスト削減に努めました。							

4 ACTION(取組)

<u> </u>								
	:	28年度以降の方向性		判断理由				
施策評価結果		成果	コスト	刊即任田				
心來計圖和未	延伸	維持	維持	売却公募を実施したが、分譲予定者が決まらなかった区画があることから、指標 を見直し、着実に分譲を行っていく必要があるため。				
		取組及び資源(財・人)の投 維持する。	入は妥当である。現状を	を見直し、有美に対談を17つていべ必要がめるため。 *今回の評価にて、事業完了年度を延伸(27→30年度)				
	課題			28年度以降の取組				
収集した分譲地のニー。す。	ズを踏まえた公募	条件を作成する	ことが必要で	企業ヒアリング等の結果を踏まえつつ、着実な売却に向けて引き続き取 組を進めていきます。				